

[中国語]

基礎中国語

授業科目概説

中国語の未修者を対象として、中国語の基礎を修得します。中国語には音節ごとに音の高低及びその変化を持つという発音上の特徴があり、これを把握し自然にコントロールできるようにする必要があります。中国語の発音に習熟することや、日本語との比較を考慮しながら、基本的な文の構造と文法事項を学習し、簡単な会話表現から徐々に複雑な文章を学び、中国語の基礎的な運用能力を身につけます。

履修方法

第1セメスターに「基礎中国語Ⅰ」、第2セメスターに「基礎中国語Ⅱ」を履修します。週2回の授業のうち、前半の1回はオンライン授業、後半の1回は対面授業で行われ、2単位が認定されます。年間を通じて連続した内容です。

原則として、入学時の「初修語履修希望書」にもとづいて配属されたクラスで履修します。他クラスでの履修や、クラスの異なる組み合わせでの履修は認めません。また「基礎中国語Ⅰ」と「基礎中国語Ⅱ」の間でのクラス変更は認めません。「基礎中国語Ⅰ」の単位を修得した者だけが「基礎中国語Ⅱ」を履修できます。

展開中国語

授業科目概説

「展開中国語Ⅰ・Ⅱ」では、「基礎中国語Ⅰ・Ⅱ」の既習者を対象とし、より高度な文章読解力と言語表現能力を身につけることを目標とします。比較的平易な論説や小説などの文章を多く読むことにより、語彙を豊かにして読解力を高める一方、文法的理解を深めて様々な表現技法を修得することにより、会話表現や文章表現の向上をはかります。

「展開中国語Ⅲ・Ⅳ」では、主に「展開中国語Ⅰ・Ⅱ」の既習者を対象とし、より高度な表現の修得による中国語コミュニケーション能力の向上をはかります。

履修方法

第3セメスターに「展開中国語Ⅰ」、第4セメスターに「展開中国語Ⅱ」を、第5セメスターに「展開中国語Ⅲ」、第6セメスターに「展開中国語Ⅳ」を履修します。

週1回の授業で2単位が認定されます。

「展開中国語Ⅰ・Ⅱ」については原則として文系は前年度に履修した「基礎中国語Ⅰ・Ⅱ」と同じ開講クラスで、理系は理系対象のクラスでのみ履修を認め、他クラスでの履修は認めません。

「基礎中国語Ⅱ」の単位を修得した者だけが「展開中国語Ⅰ」を履修できます。

「展開中国語Ⅰ」の単位を修得した者だけが「展開中国語Ⅱ」を履修できます。

「展開中国語Ⅰ～Ⅳ」は、複数履修制度の対象です。すでに修得した科目を再び履修することができます。

*注意

履修カードの提出(「基礎中国語」及び「展開中国語」に共通)

履修カードは授業担当教員から指示があつた場合に、教室で本人が直接担当教員に提出してください。履修カードは教室でのみ受け付けます。また、2クラス以上に重複して提出することは認めません。

初修語の履修について

授業クラスの人数の関係で希望の語種やクラスが履修できない場合があります。担当教員の指示に従って履修クラスを決定してください。

なお、中国語を母語とする者や中国語圏等での生活経験から母語に準ずる能力を有する者については、中国語の新規履修を認めません。高等学校等での中国語既修者については、指定された「基礎中国語Ⅰ」クラスの第1回目授業に出席し、そこで担当教員に申し出た上で指示に従ってください。

特別な配慮が必要な場合

視覚・聴覚などの問題で特別な配慮が必要な場合は担当教員に相談してください。

外部検定試験による加点

「基礎中国語Ⅰ」および「基礎中国語Ⅱ」の履修期間中に HSK(「漢語水平考試」)を受験したものについては、その成果に応じ、成績評価(100点満点)において、「基礎中国語Ⅰ」では2級合格者に15点、3級合格者に20点を、「基礎中国語Ⅱ」では2級合格者に10点、3級合格者に15点をそれぞれ加点します。該当者は、授業最終日までに担当教員に合格した級等を証明する書類の写しを提出してください。詳細については、初回授業にて案内があります。

成績評価方法

中国語教科の成績は、「全学教育科目の成績評価等の取り扱いについて」のとおり、「成績が特に優秀であるもの」を「AA」、「成績が優秀であるもの」を「A」、「成績が良好であるもの」を「B」、「成績が可であるもの」を「C」、「成績が不可であるもの又は履修を放棄したもの」を「D」とします。

GP(AA=4、A=3、B=2、C=1、D=0)のクラス平均が 2.5 ± 0.3 となることを目安にして評価します。

再履修について

平成29年度から令和3年度までの入学者が再履修する場合は、「基礎中国語Ⅰ-1」及び「基礎中国語Ⅰ-2」として「基礎中国語Ⅰ」、「基礎中国語Ⅱ-1」及び「基礎中国語Ⅱ-2」として「基礎中国語Ⅱ」、「展開中国語Ⅰ-1」及び「展開中国語Ⅰ-2」として「展開中国語Ⅰ」、「展開中国語Ⅱ-1」及び「展開中国語Ⅱ-2」として「展開中国語Ⅱ」を履修してください。単位についてはそれぞれ読み替えを行うことになります。

平成28年度以前入学者が再履修する場合は、(旧)「基礎中国語Ⅰ」として同名の「基礎中国語Ⅰ」、(旧)「基礎中国語Ⅱ」として同名の「基礎中国語Ⅱ」、(旧)「展開中国語Ⅰ」として同名の「展開中国語Ⅰ」、(旧)「展開中国語Ⅱ」として同名の「展開中国語Ⅱ」を履修してください。単位についてはそれぞれ読み替えを行うことになります。

再履修の場合は、「初修語履修希望書」にもとづく配属クラス指定はありません。